



薬剤師の先生のお話

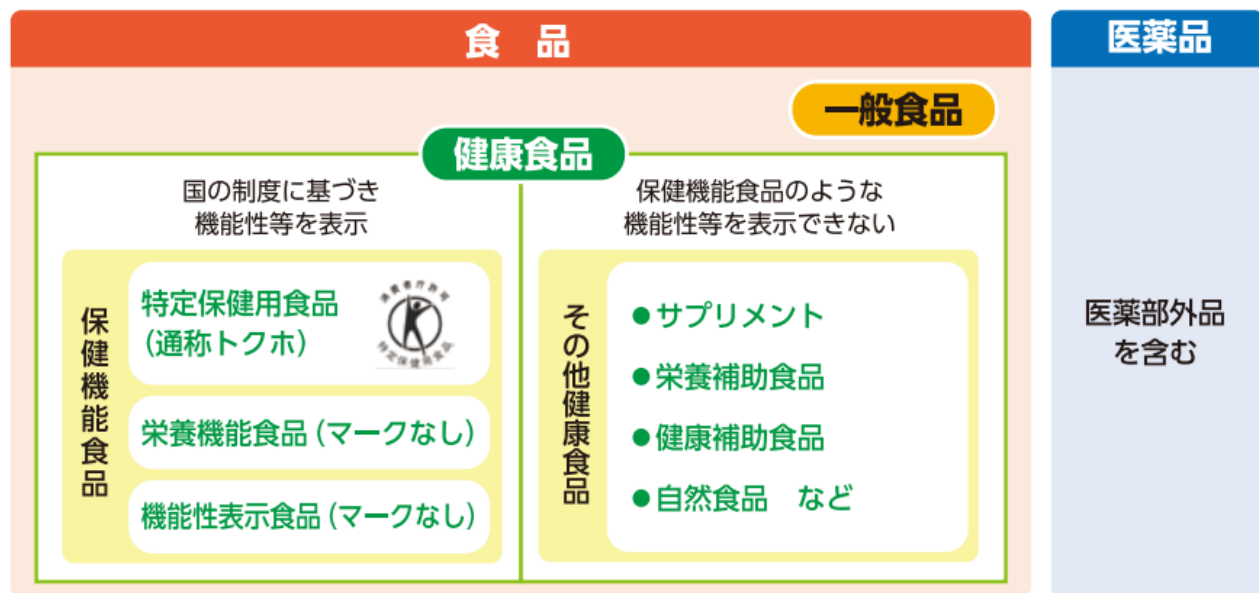
『身近な危険～健康食品と医薬品の違い～』



天本愛命堂調剤薬局
薬剤師 天本先生

現在、問題の健康被害を起こしている紅麹含有製品は、科学的根拠を有さず、申請に手間のかからない健康食品の機能性(表示)食品に分類されています。原因は不明ですが、プベルル酸、培養水等の可能性が挙げられ、腎機能障害による死亡も含めた被害が出ています。

ただ、考えてほしいのは、医学的、薬学的見地に基づく疾患(生活習慣病である脂質異常症、高血圧症、糖尿病、肥満症等)は、**まず医師、薬剤師に相談して、医療として向き合ってください**ということです。何故なら医薬品は、世界一と言われる厚生労働省の厳しい試験をパスして、世に出てきている製品で、医薬品副作用被害制度に守られているからです。



引用：消費者庁HPより

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/food_safety_portal/health_food/



住所：新地町6-56
 トーカンマンション活水通り
 電話：822-3710
 FAX：804-5334



包括から一言

健康食品と薬を併用する際は医師や薬剤師に相談する他、製造者・販売者などにも情報を確認しましょう！

北大浦地区で



「認知症ひとり歩き見守り模擬訓練」

認知症かな？

高齢者の5人に1人が認知症になる可能性があるとされています。
徘徊している場合、地域の方の声かけ・通報が早期発見につながっています。

令和6年2月

【認知症疾患医療センターによる講話】

徘徊するときの原因は必ずあります。
「帰宅する道を忘れたのかな？」「行きたい所を忘れてしまったのかな？」など

【大浦警察署による講話・通報訓練】

徘徊と思われる通報は昨年より倍増しています。様子がおかしいと思ったら怪我が有無を確認し、救える命を増やすため早めの通報をお願いします。徘徊の恐れがある場合は、最近撮った写真を用意しておきましょう。



(自治会・民生委員・医療や介護関係者が56名参加)

令和6年3月



寒いですね～
お家はどこですか？

【模擬訓練】

様子や身なりがおかしいと感じたら、
「こんにちは」「今日は寒いですね」「一休みしませんか。」「警察に道を尋ねに行ってみましょう」などさりげなく声掛けをしてみましょう。包括や警察へ協力を要請しましょう。

～アンケートより～

- ・声をかけるのは緊張したが体験できてよかった。
- ・地域の方が多く参加されていてよかった。
- ・日頃から挨拶をしたり関係性を築くことも必要。様子がおかしいと感じたら包括や警察に早めに通報することも大事だとわかった。

高齢になっても、認知症になっても

安心して暮らせる町を目指そう！

北大浦地区地域ケア推進会議で作成された『高齢者見守りシート』を使って住みよい町を目指しましょう。高齢者見守りシートは 大浦地域包括支援センターで配布中です。



一部抜粋

認知症かな？

- ☐ 同じことを繰り返し話す
- ☐ 人や物の名前・出来事を思い出せない
- ☐ 決まり事を忘れる
- ☐ お金や薬の管理ができない、小銭で支払えない
- ☐ ゴミの分別ができない、出せなくなった
- ☐ 同じものを大量に買っている
- ☐ 道に迷う
- ☐ 怒りっぽくなった、頑固になった
- ☐ 「お金がなくなった、盗られた」と訴える
- ☐ 印鑑や通帳など物を探すことが増えた
- ☐ 身なりが汚れていたり季節外れの服装をしている



みなさんのまわりに困っている方はいませんか？

上記のチェックリストに当てはまる心配な方がいましたらお気軽にご相談下さい。秘密は守ります。

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口です。
ご自身やご家族のこと、近隣の方のことでの悩みや疑問、相談ごとがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

長崎市大浦地域包括支援センター

〒850-0922 長崎市相生町1-17メゾンド田中202号

電話 818-8311

